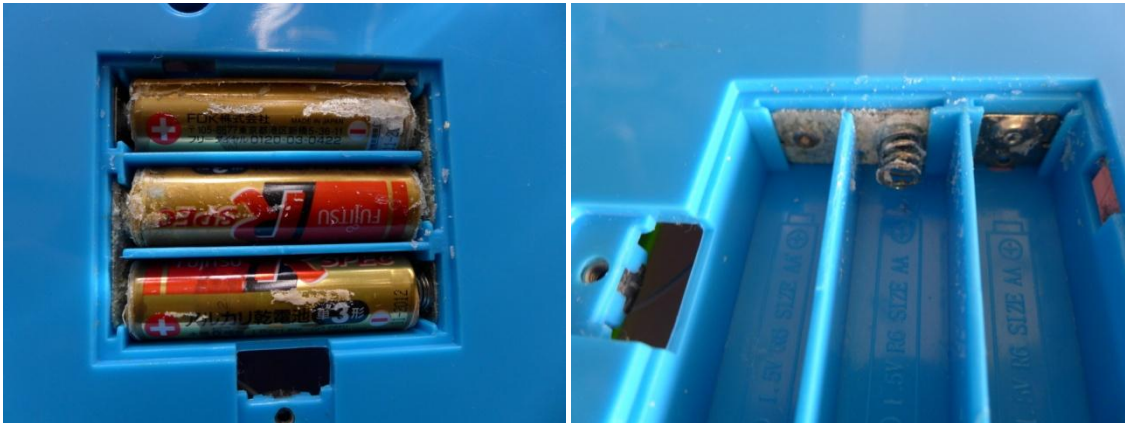


# 電池の液漏れを防ぐには

日本おもちゃ病院協会

## 1.こんなことありませんか？

おもちゃに入れた電池が大変なことに…



ここまで行かずとも液漏れのせいで電極が錆びて電源が入らなくなったことはありませんか？実は簡単な電池との付き合い方を知っているだけでかなり防げるのです！

これはアルカリ電池の液漏れという現象です。

どうして起きるのでしょうか？

アルカリ電池は使っていると内部でガスを発生させます。過放電で内圧が高まると安全のため弁が開き中のガスを放出します。このとき中の液も外に出てしまうのです。

安全弁は一極側にあります。

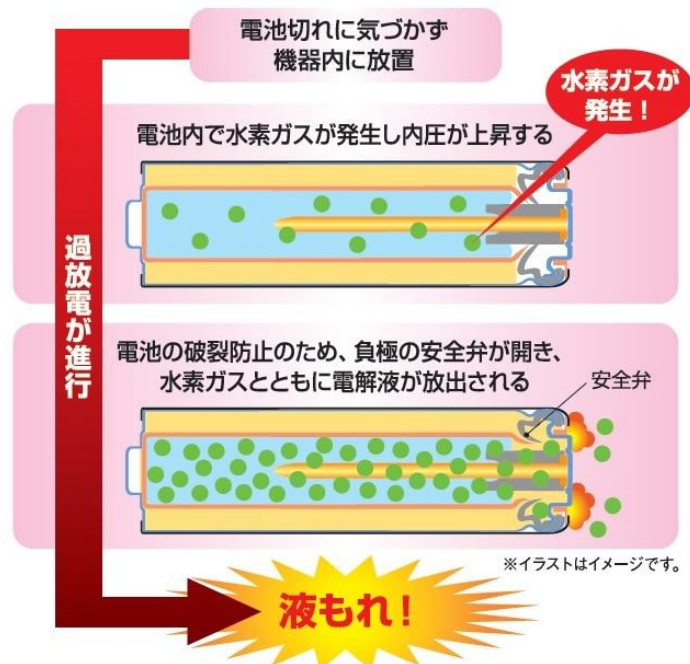


\* 参考資料

くガスで膨らんだボタン電池  
→破裂・液漏れの恐れあり！



## アルカリ乾電池の液もれとは・・・？



### 過放電とは？

機器が動かなくなってからも乾電池を放置させておくことにより、「機器を動作させることができない電圧」から、さらに放電された状態を「過放電」といいます。

**液もれは、「正しい使い方」で防げます！**

## 2、液漏れが起きやすい場合とは？ = 液漏れを防ぐには

①電池の容量がなくなってきておもちゃの具合がよくないなと思ったのにそのままにしておくと…×です。すぐ抜きましょう！

②長い間使わない場合に電池を入れっぱなしにしておくと…×です。抜くのを忘れずに！季節のおもちゃや上の子が使わなくなったおもちゃを保管する場合などが当てはまりますね。

## 3、漏れた液は危ないです。

皮膚に付いたらすぐにきれいな水で洗い流してください。目に入ったら洗い流した後医者に行ってください。

## 4、電池との付き合い方

### 乾電池の使い方チェックリスト

日ごろの乾電池の使い方を思い出してみよう！

- しばらく使っていないリモコンの乾電池も特に意識せず、入れたままにしている。
- 新しい乾電池と、使いかけの乾電池を混ぜて使うことがある。
- 銘柄や種類の違う乾電池を混ぜて使っている。
- 乾電池に「使用推奨期限」があることを知らなかった。

- 全てにチェックがついたあなたは・・・  
ムム・・・この使い方を続けると、液もれしてしまうかもしれんぞ！
- チェックが2つ以上だったあなたは・・・  
ウ〜ム・・・乾電池の正しい使い方を知る必要があるぞ！
- チェックがつかなかったあなたは・・・  
合格じゃ！これからもその調子で乾電池を使うんじゃぞ！



### 乾電池の正しい使い方をマスターしよう！

博士のワンポイントアドバイス

- ポイント①** しばらく使っていない機器からは、乾電池を取り出しておこう！
- ポイント②** 新しい乾電池と使いかけの乾電池は混ぜて使わない。交換するときには、全て新しい乾電池に取り替えよう！
- ポイント③** 同じ種類、銘柄の乾電池を使おう！
- ポイント④** 乾電池は「使用推奨期限内」で使うようにしよう！

チラシの中の図はマクセル(株)さまの了解の上パンフレットから引用させていただきました